

# ★ まちづくり ニュース



ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

287号

★ 2026年3月31日

常盤台の景観を守る会  
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

## — 都心低空飛行問題について —

### ○ マン点さんのまとめ

羽田問題解決プロジェクトの通称マン点さんが「運用開始6周年の検証」と題して詳しい資料を付してまとめてくれました。

内容は最後に載せたメルアドから見て欲しいのですが、簡単に述べると

「提示された事実・21億円の広報予算・司法の門前払い・そして沈黙する議会」が問題で「私たちはこの6年を経て日々の騒音やリスクという環境の変化に慣らされてしまったのではないか」そしてマン点さんはこうしめくります。

「この記録をどう解釈し、何を求めるか、その判断は市民に委ねられている。」

<https://pressroom.up.seesaa.net/image/260329E38090E38391E383AFE3839DE38091E7BEBDE794B0E696B0E383ABE3>

### ○ 花づくりの会のマーマレード

公園の花づくりの会が作ったマーマレードを5月の連休の時に販売します。ご協力お願い致します。詳細は次号で。

### ○ 桜の花を散らしたのは

#### ワカケホンセイインコのしわざ

公園のサクラの下に一カ所沢山桜の花が落ちていました。花びらが綺麗なまま、花首から切られています。枝先が付いているのもありスズメがついばんだだけとは思えません。Kさんが見つけて来た「桜を食べる“野生化インコ”が拡大」という記事によるとインド原産のワカケホンセイインコが都内で3,000羽ほどに増え、桜の花びらをちぎって落としてしまうということです。

犯人はどうやらこの鳥のようでした。

### ○ 常盤台で強盗の謀議？

1月に台東区上野で4億円の強奪事件があり、3月になって犯人が逮捕され、詳しいことが分ってきたところ、複数の犯人が集まって謀議した場所がなんとときわ台駅から3分ほどの公園だったそうです。というと北口の常盤台公園かと思った人が多かったのですが、実際は南口の線路際にある向屋敷公園だったのです。どちらにしる常盤台の名前がそんな事件に関わって知られるのは面白くないことでした。ヘリコプターがうるさく飛んでいた日がありましたが、上空からの写真撮影だったのでしょうか。

「向かいやしき」というのはあの辺りの古い地名で、石神井川に架かる橋にも「向屋敷橋」という橋があり、昔の名残をとどめています。

### ○ 旧中央図書館の跡地利用の説明会 (3月19日常盤台地域センター) に参加して・・・

区の公園課、土木課からこれまでの検討、整理に付いての説明があり、その後質疑応答が有り、僕は以前から気になっていた、“公園の地下駐輪場建設”について質問をしました。担当の方から「まだ検討中で決定ではない・・・」との答えを貰いました。

個人的にはときわ台住宅開発当時の、何の建物がない公園を希望していますが、色々な方の意見があります。跡地利用に関してはまだ決定ではないのなら(中略)自分たちの町の公園です。遠慮せず、めんどくさいなどと思わずに、理想の公園が出来るようにここは一番あなたの意見を言って、少し時間を割いて下さい。将来の家族の為に。  
H・F

(上記はFさんが町会とまちづくりニュースの両方に投稿したものです。町会に加入していない方も多いので重複をいとわず掲載しました)

## お店紹介(6) 「常盤花園」

北口で唯一の花屋さんです。真ん中のバス通りと東西の大通りの交差点近くです。

御当主北嶋さんの祖父が一九二二年に板橋区四又で開業、一九四六年に父が常盤台に移店、線路側から岡川古書店・常盤花園・鮎兼・豊島屋肉店の順に並んでいました。一九九六年に移転、今の場所になって創業一〇四年、常盤台八〇年という永い歴史です。

仕入れは永年勤めてくれている番頭さんが高島平の花弁市場で適宜仕入れてくれます。当主北嶋さんは葬儀の花の作成・設営に忙しく、減多にお店に顔を出しませんが、優秀で若いスタッフ達がお店に勤めています。資金繰りなど経営面での苦労は多々あるけれど、地元の方々に永く愛され、花を扱う仕事に従事する喜びを心から感じていられるそうです。冷たい水を扱うので冬は寒さとの戦いと重労働が辛いこと、楽しいことはお客様に作った物を喜んで頂けること。お客は花が好きならばかりで感謝と共に期待に添えるよう邁進し続けていきたいとのことでした。

人に差し上げる花束も素敵にまとめられますし、一輪でも家の中に綺麗で香りの良い花があると一日中豊かで幸せな気持ちになれるものです。ひとつお願いしたいのは、こちらにも予算があり、花を選ぶ際、いちいち聞くのも憚られるので値札を付けておいて欲しいのです。お忙しいなかこちらの書面での取材に丁寧に答えて頂きました。

## タヌキ夫婦現る！

三月十三日深夜三・二十四に小学校の裏に設置した防犯カメラにタヌキのつがいが出ておりました。野良猫避けに効くというので置いておいた柑橘の皮の匂いを嗅いでいました。画像からハクビシンでは無くホンドタヌキというもののようです。野良猫よりも更に糞や寄生虫等の被害が酷いようなので皆様への注意喚起をしたいと思います。

保健所は犬と猫にしか対応していません。区役所の環境政策課に聞いたら、ハクビシンには対応しているがタヌキは対応していない。板橋区では結構ためぎの出没は聞いている。これから暖かくなると出てくる可能性は増える。それぞれの自宅に対応して欲しい、木酢液とかハーブが嫌いだと思うから撒いたらいいとのことでした。タヌキは鳥獣保護法で捉えることができないので自然のままほっておくしかないそうです。

タヌキは猫や鳩の置き餌を食べるそうなので置き餌をしないようにしましょう。 I・Y

## ウグイス 公園で練習する

二八日、公園を通りかかるとケヤキの梢から聞き慣れない澄んだ鳥の音が。良く聞くと若いウグイスが一生懸命練習しているのです。あの囀りには思いも寄らない幼さで、ウグイスとは気が付かない人もいたことでしょう。

翌日、またケヤキで鳴いていましたが、谷渡りなども混ぜて練習の成果が少し見られました。その翌日にはもういませんでした。

## 常盤台公園のはなづくり

三丁目の苗屋さんの前は広い空き地ですが、紫色の花ダイコンも雑草というには勿体ない風情で咲いています。また、ミモザの大木が一本、花盛りの時は見事です。でも花の枝ははるか上の方なので、気が付かない人もいます。先日通りかかったら、バケツにミモザの枝が何本も指してあり、欲しい人はどうぞと持っているようでした。

公園の花壇では白い花卉で真ん中が黄色い芯のデージーが幾つもパンジーの中で咲いています。去年の株からこぼれた種から出たのです。ちゃんと育ててくれれば儲けものですが、育ちすぎると周りのピオラやパンジーを押しよけるほど強く大きくなります。同じくこぼれ種から出たほんの二・三cmの小さな株で可愛いピオラの花が咲いています。あまりの愛らしさに撫でたくなるほどです。

ピオラの間でチューリップが咲き出していますが、これは去年の球根を掘り出し損なっただけなのです。

ちゃんと植えたのは広場の方で、ベンチの後ろで赤色が真っ先に咲き始めています。マーマレードお買い上げの皆さんのお気持ちで咲いているのです。今年もうさんに夏ミカンを提供して頂きました。

